

## 平成25年度 第22回全日本高等学校女子サッカー選手権大会東北地域大会実施要項

### 1. 主 旨

- (1) 日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチームすべてが参加できる大会として実施する。
- (2) (1)を主旨として実施される、第21回全日本高等学校女子サッカー選手権大会の東北地域代表を選出する大会として実施する。

2. 名 称：第22回全日本高等学校女子サッカー選手権大会東北地域大会

3. 主 催：東北サッカー協会

4. 主 管：特定非営利法人 山形県サッカー協会

5. 協 賛：株式会社ミカサ

6. 期 日：平成25年10月25日(金)～10月28日(月)

7. 会 場：山形県総合運動公園 サッカー場・ラグビー場

### 8. 参加資格

- (1) (公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであり、かつ都道府県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。  
※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
- (2) 上記(1)のチームに大会参加申込締切日までに登録された高等学校の生徒の選手であること。
- (3) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (4) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
- (5) 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成は認める。
- (6) ア) 転校後6か月未満の者の参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該都県体育連盟会長の許可があればこの限りでない。  
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。

### 9. 参加チームおよびその数

参加チームは、次の(1)(2)により選出された12チームとする。

(1) 各県1

(2) 前年度登録チーム数に応じた配分(青森1、岩手1、宮城2、山形1、福島1)

※各県サッカー協会は次により参加チームを決定することが出来る。

- ① 県高等学校サッカーリーグのある場合は、そのリーグの順位に従って参加チームを決定する。
- ② 県予選を開催するか、または推薦によって参加チームを決定する。

### 10. 競技方法

(1) ノックアウト方式により優勝以下第4位まで決定する。

(2) 試合時間：70分(前・後半35分)

(3) ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)

(4) 試合の勝者を決定する方法(前記(2)記載の時間内で勝敗が決しない場合)

□1回戦～準決勝：PK方式により勝者を決定する。

□決勝戦・第3位決定戦：20分(前・後半10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式より勝者

を決定する。

□PK方式に入る前のインターバル：1分

11. 競技規定：大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大25名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名までとする。
- (3) ベンチ入りできる人数は最大13名（交代要員7名、役員6名）とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。
- (7) 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。但し通訳を必要とする場合は2人までとする。
- (8) 第4の審判員：任命する。
- (9) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (10) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内
- (11) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

12. 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員6名・選手25名を最大とする。
- (2) 参加チームは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システムにて必要事項を入力の上、参加申込み手続きを行い、県サッカー協会に1次承認を依頼すること。
- (3) WEB登録締切日： 2013年10月7日(月) 17時
- (4) 上記(3)のWEB申込み締切り以降の申込内容の変更は認めない。

13. 参加料：20,000円

14. ユニフォーム：大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込（WEB登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) 選手番号は参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付け、判りやすくする事。
- (4) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については認めない。
- (6) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

17. 試合球：MIKASA 検定球5号

16. 表彰及び表彰式

- (1) 優勝以下3位まで賞状を授与する。
- (2) 優勝チームには、優勝杯『紀生カップ』（持ち回り）を授与し、次回までこれを保持せしめる。
- (3) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行なう。なお、第3位には準決勝戦終了後に試合会場にて行なう。

17. 経費：すべてチーム負担とする。

## 18. 傷害補償

- (1) 試合中の負傷、あるいは事故の処置は当該チームで行う。
- (2) 各チームは、各自の責任においてスポーツ傷害保険に加入すること。

## 19. 組合せ：東北サッカー協会にて決定する。

## 20 その他

- (1) 選手証：各試合の登録選手は選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
- (2) 本大会実施委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は実施委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。
- (3) 各試合競技開始時間の70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
  - ・選手証の確認
  - ・両チームのユニフォームを決定する（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
  - ・諸注意事項の説明等
  - ・メンバー登録用紙の提出（ユニフォームカラーは決定後記入）
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については主管委員会において協議の上決定する。
- (6) 監督会議：実施しない。
- (7) 開会式：実施しない。
- (8) 宿泊・弁当（別紙参照）：10月11日（金）までに、所定の申込書に記入の上、申込先にFAXで申し込むこと。

## 21. 上位大会への参加資格

- (1) 平成24年度全日本高等学校女子サッカー選手権大会優勝チーム及び本大会第1位～第3位のチームは、平成26年1月10日から静岡県磐田市で開催される第22回全日本高等学校女子サッカー選手権大会の参加資格を得る。
- (2) 全国大会申込みにおける地域順位は、平成24年度全日本高等学校女子サッカー選手権大会優勝チームを1位とし、本大会第1位～第3位を順に2位～4位とする。
- (3) 全国大会参加申込みのWEB登録は、東北地域大会終了後所属県協会から大会要項等の書類を受け取り、申込みをすること。

《大会事務局》

大沼 敏美（山形県サッカー協会女子委員長） 携帯 090-1061-3020  
〒990-0042 山形市七日町1-4-18 トラッドセブン2-E 山形県サッカー協会  
TEL:023-626-5422 FAX:023-626-5423